

令和4年度県選手権大会に出場する各チーム監督への連絡

1. 会場に到着後、必ず監督が本部で受付を行うこと。この際、コンポジションシート(6枚)を提出すること。また、事前の登録メンバーの中から試合ごとにベンチ入りメンバーを変更することを可とする。
2. 選手権大会においては、18名まで登録を可とする。ただし、ベンチに入れるのは12名までとする。(上記1を参照のこと)
3. 第一試合のプロトコールは試合開始時刻の11分前に行う。試合設定時間がない場合や試合設定時間を過ぎた場合は、コート点検終了後、15分後にプロトコールに入る。また、連続試合の場合も15分後にプロトコールに入る。(各会場の競技委員長の指示に従うこと)
4. 各大会は、日本バレーボール協会競技規則中体連規定に沿って行う。
5. 第1試合の補助役員(ラインジャッジ・得点・記録・リベロチェック)は、トーナメント表の○のチームから5名ずつまたは9名で行う(2日目は、第2試合のチームから5名ずつで行う)。
6. 試合の際は、監督・コーチ・学校代表(教職員)・マネージャーは所定のマークを左胸に必ずつけること。外部指導者については事前に申請する。
7. チームスタッフの服装は、関東大会に準じて、ハーフパンツ(足が見える服装)・ランニングシャツは認めない(学校代表も同様)。
8. 貴重品は各チームで責任をもって管理する。
9. 落とし物、忘れ物のないように留意する。忘れ物は県本部で保管し3日間連絡がない場合は処分する。
10. 施設・設備の破損には十分注意する。破損した場合は各チームで責任を持つとともに、会場責任者もしくは県本部役員に連絡する。
11. ゴミは各チームで必ず持ち帰る。
12. 出場チームにはプログラムを2冊配布する。プログラムの注文は原則、事前の注文によるものとし、特別に余った場合のみ当日の販売を行う。
13. 外部コーチ承認書は、大会当日に受付で渡す。
14. 大会の進行状況によって、試合のコートが空く場合があるが、練習の許可については競技委員長の指示に従うものとする。
15. 外部コーチはいかなる理由があろうとも、審判の判定や大会運営等に発言権は認めない。
16. 試合前のコート練習は、各コートの競技役員のコート点検後、審判員の指示を受けてからコートに入る。
17. 各セット(第3セット目は除く)において、リードチームが13点に達したとき、30秒間の給水のためのタイムアウトを自動的に適用する。
18. ユニフォームは、日本中体連競技規則に則って取り扱う。靴下についても同様である。
※ユニフォームは上下ともにすべて同じ物であること。靴下はくるぶしソックスを認めない。同色とする。
19. チーム引率者が大会役員になっている場合(審判役員等)は原則、会場撤収まで残ること。
20. 会場に入場できる1チームあたりの人数は会場ごともしくは大会ごとに異なることがある。大会本部の指示に従うこと。
21. 各チームともに、新型コロナウイルス感染対策を徹底し、大会本部の指示に従って行動する。
22. 別紙「千葉県バレーボール協会主催大会に関わる感染拡大防止について(参加者向け)」を必ず確認すること。なお、「参加同意書 兼 健康チェックシート」は必要枚数分、HPよりダウンロードし、必要事項を記入して受付にて提出する。退館時に返却してもらい1ヶ月程度保管すること。